

(公財) 長野県産業振興機構 ITバレー推進部のご紹介

2023年1月11日

ITバレー推進部 産業DXコーディネーター 角田 孝

(公財) 長野県産業振興機構 <NICE>

長野県産業振興機構 (R4年4月発足)



長野県産業振興機構

NICE

公益財団法人

長野県産業振興機構

N agano
I ndustrial and
C ommercial
E ncouragement organization



R4.4.1
合併

公益財団法人
長野県テクノ財団

公益財団法人
長野県中小企業振興センター

(公財) 長野県産業振興機構 <NICE> の組織体制



長野県産業振興機構
NICE

理事長

副理事長

評議員会

理事会

監事

専務理事

常務理事
(2名)

事務局長

長野県産業振興機構 組織体制 (R4現在)

総務企画本部

総務管理部

企画連携部

地域センター

長野センター
(旧善光寺バレー
地域センター)

上田センター
(旧浅間テクノポリ
ス地域センター)

松本センター
(旧アルプスハイラ
ンド地域センター)

諏訪センター
(旧諏訪テクノレ
イクサイド地域セン
ター)

伊那センター
(旧伊那テクノバ
レー地域センター)

新産業創出支援本部

次世代産業部

信州医療機器事業化開発センター

航空機産業支援センター

グリーンイノベーション推進部
(グリーンイノベーションセンター)

ITバレー推進部
(信州ITバレー推進協議会 事務局)

経営支援部

よろず支援拠点

マーケティング支援部

企業再生支援部
(中小企業再生支援協議会)

事業承継・引継ぎ支援部
(事業承継・引継ぎ支援センター)

経営支援本部

(公財) 長野県産業振興機構 <NICE> 主な事業

長野県産業振興機構の主な事業

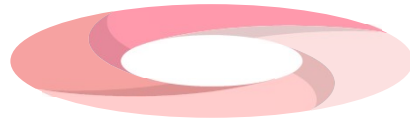


長野県産業振興機構の8つの事業



1. 相談支援事業

県内企業が抱えるさまざまな経営課題や研究開発課題等について、職員・コーディネータ等がその課題解決のための相談に応じます。



2. 産学官交流事業

研究成果等を県内企業の技術革新と新たな産業創出へとつなげるため、産学官金など様々なセクターとのネットワークの構築やフォーラム・シンポジウム等を開催します。



3. 新産業創出・ 経営革新事業

産業イノベーションにつながりうる研究開発プロジェクトへの支援、研究会等を開催します。また、経営基盤強化や経営革新、創業等を支援します。



4. 共同研究等 推進事業

産業の高度化を支援するため、大規模な産学官共同研究開発事業の企画・運営や、提案公募制度を活用した産学官共同研究開発プロジェクトの企画、実施をサポートします。



5. マーケティング 支援事業

国内外における新市場開拓や販路開拓等を支援するとともに、産学官連携による技術的成果や製品をPRする事業を行います。



6. 人材育成事業

新技術・新製品開発等を促進するとともに、企業の経営課題解決力、マーケティング力、営業力等の向上を目指し、経営・技術分野を担う人材の育成を支援します。



7. 企業再生・事業 承継支援事業

経営改善計画の策定を支援するとともに外部専門家との連携により事業再生を支援します。また、後継者への引継ぎや後継者不在による継続等の課題解決に向けた支援を行います。



8. 広報等事業

企業支援施策や産学官連携に関するタイムリーな情報等を収集し、ホームページやメールマガジン等で発信します。

「信州ITバレー構想」



「信州ITバレー構想」 とは

信州ITバレー構想が 目指すもの

- 1 快適な住環境と暮らしやすさ、首都圏・中京圏・北越地域との結節点に位置する長野県の地理的メリットを活かして、Society5.0時代のデジタル社会を担うIT人材・IT企業を集積させること
- 2 産学官が連携しITビジネスの創出を促すエコシステムを構築し、長野県の産業の中核を担うものづくり産業等すべての産業のDX（デジタルトランスフォーメーション）推進や高度化を加速すること

推進
目標

IT産業の売上高を首都圏レベルに

1,507万円 (2017年) → 2,000万円 (2025年)

※従業員あたりの売上高

AI・IoT等導入率を5割に

9.4% (2018年度) → 50.0% (2021年度)

※長野県景気動向調査対象企業

参考
指標

IT事業所数の増加

474カ所 (2017年) → 700カ所 (2025年)

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.



2019年
9月策定

～Society5.0時代における地方創生～
長野県産業イノベーション推進協議会

産学官連携によるコレクティブ・インパクト（協働効果）を
創出する推進体制として信州ITバレー推進協議会
Nagano Information Technology Council（略称：NIT）を設置



設置



長野県産業振興機構
NICE

長野県DX戦略における位置づけ



長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

長野県DX戦略における位置づけ

スマートハイランド推進プログラム

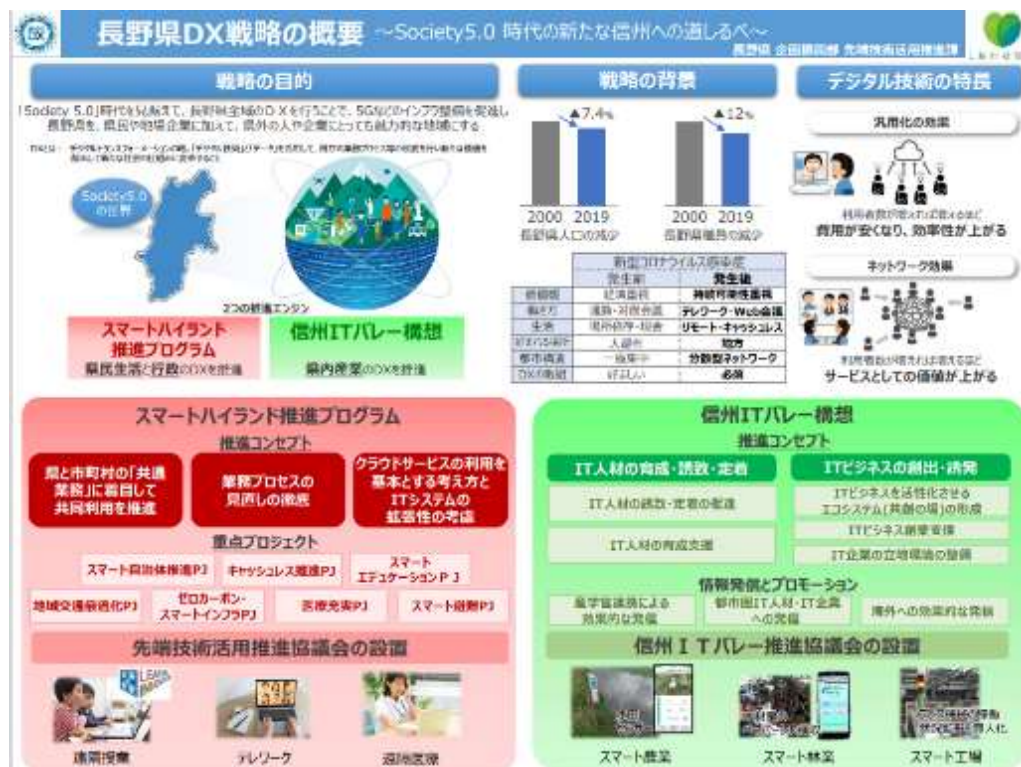
県民生活と行政のDX



2021年
4月策定

信州ITバレー構想

県内産業のDX



信州ITバレー構想推進体制（R4現在）



長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

信州ITバレー構想推進体制（R4現在）

① ITビジネス創出・誘発

課題：県内IT企業の高度化（開発型への転換）
目標：売上高2,000万円、IT事業所数700カ所

信州ITバレー推進協議会（NIT）
産学官連携によるコレクティブ・インパクト創

顧問



安藤国威氏
県立大学理事長

会長



山浦愛幸氏
県経営者協会
名誉会長

NITプロジェクト
マネージャー



小林一真
(NIT)
<事務局>

NISA

構成団体 71社



スタートアップ支
援



NICOLLOP

構成団体 40社超

産学官 5 2 機関

NIT

信州ITバレー推進協議会



② 産業DX推進

課題：IT技術を担う人材の不足
目標：AI・IoT等導入率 50.0%



IoT事業化
プロデューサー



相馬功氏

産業DX
コーディネータ



西村元男氏



角田孝氏

IoT Acceleration
Nagano pref Lab

IPA

③ 人材育成・確保

課題：Top人材、DX化を推進する人材の不足
目標：デジタルコア人材の確保



田中 清
氏



小林 一樹氏



信州大学

IT人材・IT産業の集積に向けた **エコシステムを形成**

- ① IT企業の開発力向上やビジネス創出支援の強化
- ② 全ての産業のDX推進によるIT企業活躍の場づくり
- ③ 県内でグローバルに活躍するIT人材の育成・誘致・定着

新たな価値創出・技術革新
を促進

NICE における産業DXの推進体制

NICE における産業DXの推進体制

NIT事務局内に「**AI・IoT等先端技術利活用支援拠点**」を設置



- 令和元年度から長野県が設置する専門機関：
県内のあらゆる産業分野の事業者を対象に、
AI・IoT、RPA等を活用した生産性向上を支援
- IPAから地方版IoT推進ラボとして全国18ある拠点の一つとして指定

「**産業DXコーディネータ**」を配置し、ユーザ企業におけるデジタル技術活用支援、産業DXに係る相談対応等を実施

推進目標

AI、IoT等導入率を
5割に引き上げる

長野県景気動向調査対象企業

9.4%

平成30年度(2018年度)調査



50.0%

令和3年度(2021年度)目標値

産業DX
コーディネータ



The poster features the NICE logo at the top left. The main title is 'デジタルによる業務の革新・改善 産業DX' (Innovation and Improvement of Business by Digital Industry DX). Below the title, it says 'コーディネーターにご相談ください' (Please consult with the coordinator). A QR code is provided for consultation. Contact information includes phone (026-217-1635), fax (026-226-8838), and email (dx@nice-o.or.jp). The bottom section lists the address and contact details for the NICE IT Baro Promotion Department.

「長野県IoT推進ラボ」の活動



長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

「長野県IoT推進ラボ」の活動

1. 相談、マッチング支援

中小企業やITベンダー等からの先端技術利活用に関する相談対応（令和元年から500件超）

2. IoT導入研修

実際の企業現場をモデルに課題整理や解決手法の検討を行う
（参加20名程度、全8~9日間／年1回開催）



地域の商工課やITC協会と連携

開催日	会場	内容	講師
2022.7.26(火)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第1回	常盤本 龍治 氏
2022.7.27(水)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第2回	常盤本 龍治 氏
2022.7.28(木)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第3回	常盤本 龍治 氏
2022.7.29(金)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第4回	常盤本 龍治 氏
2022.7.30(土)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第5回	常盤本 龍治 氏
2022.7.31(日)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第6回	常盤本 龍治 氏
2022.8.1(月)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第7回	常盤本 龍治 氏
2022.8.2(火)	長野県産業振興機構 大会議室	IoT導入研修 第8回	常盤本 龍治 氏

3. フォーラム、セミナー等開催、講師派遣



支援機関、商工団体、行政機関等主催セミナーへの講師派遣（20回程度／年）

IoT導入研修の目的と効果

毎年度、一般社団法人ITコーディネータ協会と連携して「IoT導入研修」を開催しています。
(令和元年度は長野、令和2年度は伊那、令和3年度は上田、今年度は岡谷で開催)

各地域において、AI・IoTを活用するための経営計画の策定や、ITの利活用を促進できる人材が必要と考え、ITベンダー・支援機関・ユーザー企業・ITコーディネータの人材に対し座学だけの研修ではなく、現場で実践をしてスキルを習得できる研修を作成、地域で支援できる人材育成に貢献することを目的とした研修会を開催しています。

目 的

地域でIoT導入を支援できる人材の育成

効 果

IT・IoT活用による地域の活性化・生産性向上の支援
付加価値創出へのきっかけづくり

「IoT導入研修」

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

IT人材育成

IoT導入研修 <令和3年度の例>

～ものづくり企業の生産性向上に向けた導入手法を、現場で学ぶ～

IoT導入研修 開催のご案内

IoTによる「見える化」「改善・管理」についてのグループワークと、実際の製造現場をモデルとした課題抽出や解決導入手段の検討体験を通して、実践的なIoT導入手法を習得する全8日の研修です。製造現場における課題解決力の強化を目指すものづくり企業、IT企業、支援機関の現場担当者のご参加をお待ちしております。

■開催日 令和3年10月4日(月)～12月14日(火)のち下記の日

10月4日(月)、10月5日(火)、10月21日(木)、10月22日(金)
11月2日(火)、11月16日(火)、11月30日(火)、12月14日(火)

■会場 上田駅前ビル バレオ2階会議室(上田市天神一丁目8番1号)
上田創造館(上田市上田原1640)
西田技研工業株式会社 本社(上田市上田原1113) 青木工場(青木村村松51)
※開催日によって会場および開催時間が異なります。詳細は裏面をご覧ください。
県内在住で下記(1)～(3)のいずれかに該当し上記全ての日程に参加可能な方。
(1) 県内ものづくり企業の工場長や生産管理部門、現場改善リーダー等
(2) IT企業のシステムエンジニア、ITコーディネータ等
(県内に本社を置く事業者を優先します)
(3) 産業支援機関の現場担当者
※現場見学およびグループ研修の都合上、申込者の所属・業種等に基づいて参加可否を判断させていただく場合があります。予めご了承ください。
※Microsoft office、無線LANを備えたPCをご持参いただきます。

■募集人数 16名
■参加費 無料
■講師 株式会社アイ・コネクト 代表取締役 大久保賢二氏
(公財)長野県テクノ財団 AI・IoT活用コーディネータ 角田孝・西村元男

■参加申込 申込用Webサイトまたはメールにてお申し込みください。
■申込締切 令和3年9月21日(火)

主催：公益財団法人長野県テクノ財団 共催：上田市
事務局：公益財団法人長野県テクノ財団 県ITバレー推進室 担当 中村
TEL：026-226-8101 FAX：026-226-8838 MAIL：ai-iot@tech.or.jp

IoT Acceleration
Nagano pref Lab

IoT Acceleration
Nagano pref Lab

■開催日時・内容・会場

	開催日時	内容	会場
1日目	10月4日(月) 13:30～16:30	IoT導入プロセスの概論	上田駅前ビル バレオ2階会議室
2日目	10月5日(火) 9:30～16:30	IoT導入事例の研究	上田創造館
3日目	10月21日(木)* 9:30～12:00 13:00～17:00 19:00～21:30 12月14日(火) 9:30～16:30	現場見学ガイダンス 現場見学	上田創造館 西田技研工業株式会社 (本社・青木工場)
4日目	10月22日(金) 9:30～12:30	現場見学のまとめ	上田創造館
5日目	11月2日(火) 13:00～16:30	提案内容の検討	上田創造館
6日目	11月16日(火) 13:00～16:30	※	上田駅前ビル バレオ2階会議室
7日目	11月30日(火) 13:00～16:30	※	上田創造館
8日目	12月14日(火) 13:00～16:00	提案報告会	上田駅前ビル バレオ2階会議室 西田技研工業株式会社(本社)

※10/21は、午前中のガイダンス終了後、実習企業へ各自移動します(徒歩5分程度)。
-新型コロナウイルス感染症の感染状況など社会情勢の変化等により、開催中止、日替・実施方法等の変更が生じる場合があります。予めご了承ください。開催会場では、長野県新型コロナウイルス感染症対応方針に基づき、感染防止対策を徹底します。

■参加申込方法
Webサイトまたはメールによりお申し込みください。
後日、事務局よりメールにてご連絡をさせていただきます。

1 Webサイトからのお申し込み
下記URLから参加申込フォームに必要事項をご記入ください。
<https://ai-iot-platform.icon-nagano.or.jp/20211004iotseminar>

2 メールでのお申し込み
メールタイトルを【IoT研修参加申込】として、下記の事項をご記入いただき、事務局(ai-iot@tech.or.jp)まで送付ください。
①お名前(ふりがなもお願いします)、②企業名、③ご所属
④連絡先電話番号、⑤連絡先メールアドレス

QRコード

- ・ 座学2日＋実践研修6日
- ・ 県内のモデル企業を訪問し、製造現場を確認
- ・ IoT導入計画を作成し、モデル企業の経営層に提案(プレゼンテーション)

即戦力となる
社内IT(IoT)人材

「IoT導入研修」

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

IoT導入研修（座学・演習）

- ・ IT導入との違いや、IoT導入の一連のプロセスを座学・演習にて習得します(2日間の日程)
- ・ プログラムは以下のとおり
- ・ 初日は導入プロセス
- ・ 2日目は演習

研修の全体スケジュール

一日目 : IoT導入プロセス概論

- ・ 概要 : 中小企業がIoTを導入する際の参考となるプロセスを学びます。
- ・ 所要時間 : 13:30~16:30 (途中休憩有り)
- ・ 予想成果 :
 - ・ 中小企業に対してIT導入の経験のある方は、従来のIT導入との違いを理解できます
 - ・ 中小企業に対してIT導入の経験のない方は、IoT導入の一連のプロセスを理解できます
- ・ 受講受講前提 :
IT全般を広く習得されている方

Copyright (C) IT Coordinators Association, All rights reserved.

研修の全体スケジュール

二日目前半 : IoT導入事例研究・演習(1) (シナリオ研修)

- ・ 概要 : シナリオに基づき、その場面場面でのIoT導入支援者としてのとるべき行動や支援すべき内容をディスカッションしながら考えていきます
- ・ 所要時間 : 9:30~10:30
- ・ 予想成果 :
 - ・ IoT導入支援者として中小企業にIoTを導入提案
導入・検討する視点や必要スキルが理解できます

Copyright (C) IT Coordinators Association, All rights reserved.

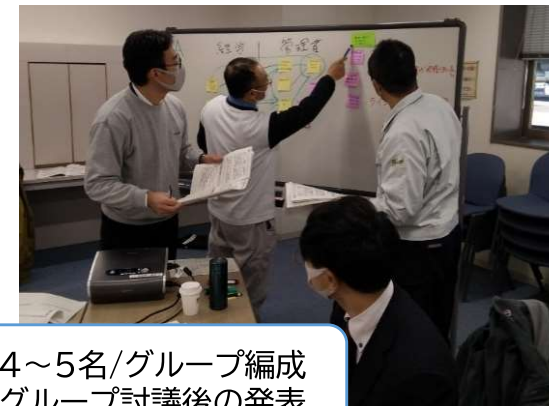
研修の全体スケジュール

二日目後半 : IoT導入事例研究・演習(2) (ショートプレゼン)

- ・ 概要 : 架空の企業に対するIoT導入計画のプレゼンを行ってもらいます。架空の企業の課題に対し、経営状況やIT資産、IT人材の状況を踏まえたIoT導入の計画を考えてプレゼンしてもらいます。
- ・ 所要時間 : 10:30~16:30
- ・ 予想成果 :
 - ・ IoT導入支援者として経営者に提案できる
 - ・ IoT導入支援者として活躍できる

Copyright (C) IT Coordinators Association, All rights reserved.

演習等の模様



4~5名/グループ編成
グループ討議後の発表



講師による各チーム発表後の総評と模範提案

IoT導入研修（実践研修）

工場見学～提案検討会の様子

研修の説明

- 研修概要：
 - ・ ものづくり企業がIoTを導入する一連のプロセスを学ぶ事業です。
 - ・ ものづくり企業は自社のIoT導入を行うこと、IT事業者はものづくり企業へのIoT導入提案を行うことができますようになります。
 - ・ 実践的な育成を行うために、地域を代表する企業様に課題のヒアリングや現場見学のご協力を頂き、企業様へIoT導入の本気の提案を行ないます。
 - ・ 複数人で1グループとなり提案を行います。

研修の説明

- 研修概要：
 - ・ ものづくり企業がIoTを導入する一連のプロセスを学ぶ事業です。
 - ・ ものづくり企業は自社のIoT導入を行うこと、IT事業者はものづくり企業へのIoT導入提案を行うことができますようになります。
 - ・ 実践的な育成を行うために、地域を代表する企業様に課題のヒアリングや現場見学のご協力を頂き、企業様へIoT導入の本気の提案を行ないます。
 - ・ 複数人で1グループとなり提案を行います。

工場見学



材料の入荷～製造～出荷まで、一連の流れを丁寧に追い、現状を把握します。

提案検討会

モデル企業

支援者

ユーザー企業

ITベンダー



様々な業種、立場の方でグループを形成し、ディスカッションします。

IoT導入研修（実践研修）

提 案 検 討 会 の 内 容

	10/22 見学会まとめ	11/2 提案内容の検討①	11/16 提案内容の検討②	11/30 提案内容の検討③
①業務の理解	100%理解			
②状況の理解	100%理解			
③課題の整理	抽出と整理	整理完了		
④IoT導入目標		目標の設定 目標の決定	目標の決定 効果算出	
⑤IoTツールの情報収集	情報収集	情報収集	概算予算決定	
⑥IoT導入計画の立案		期間の仮決定	スケジュール 決定	完成

「IoT導入研修」

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

IoT導入研修（実践研修）

提 案 検 討 会 の 模 様



状況により、オンラインで実施（令和2年度）



グループごとに提案発表（令和3年度）

「長野県IoT推進ラボ」の活動

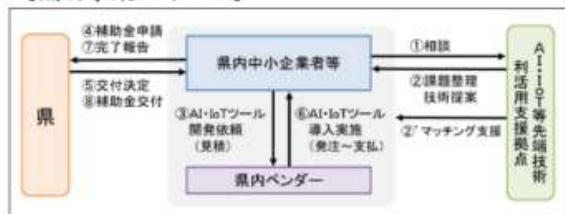
「長野県IoT推進ラボ」の活動



4. 補助事業の申請支援 ～R3まで

「AI・IoT等先端技術活用DX推進事業」
申請事業者への課題整理・デジタル技術提案、
ITベンダー紹介などの支援（ユーザ企業向け）

【補助事業スキーム】



【主な補助実績（R3）】

案件所在	事業名
（佐久市）	製造工場の設備稼働の遠隔見える化
（岡谷市）	水道栓自動開閉制御システム
（長野市）	生産状況・品質状況の可視化
（上田市）	自動潤滑装置の遠隔監視制御システム
（上田市）	金属・非鉄の検出を行う機器bT化
（諏訪市）	組立ラインの先行DX推進
（原村）	プレス機利用状況の遠隔監視システム
（飯田市）	塗装ラインの安全・安心・スマート化
（須坂市）	フリーズドライ工程のbT活用

統合

コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業（IT企業向け）

対象者

補助限度
額

補助率

県内IT中小企業

500万円

1/2 以内

対象経費：システム開発に要する経費
（人件費、消耗品費 等）

産学官連携コンソーシアムを活用した共創による
革新的なITシステム開発を支援

令和4年度は 事業費総額 5,000万円で
強力に県内でのITビジネス創出を後押し

産業DX
コーディネータ



NiT
コーディネータ
マネージャー



宮澤秀直
（元日本IBM）

ニューノーマル対応
（非接触、遠隔、押印廃止 等）

地域課題解決
（医療、福祉、交通 等）

産業DX
（ものづくり、農業、林業 等）

「長野県IoT推進ラボ」の活動

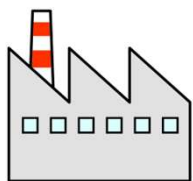
IoT Acceleration
Nagano pref Lab

ユーザー企業支援 事例 (R3年度 AI・IoT等先端技術活用DX推進事業)

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

SELVA 有限会社セルバ

事業：電気めっき、無電解めっき



品質を左右するから、
過剰に水を使ってしまいがち



多数あるバルブの操作、水が出
っぱなしになっていることも

光熱水費がすご
いんだけど、ITで
何とかならない？

水質・水量のデー
タが遠隔で時系列
&リアルタイムで収
集可能に

IoT Acceleration
Nagano pref Lab

- ✓ まずは、現場見て
みましょう。
- ✓ 節水なら比較的
簡単にできそうですよ。



システム開発をマッチング



SALTYS TER
株式会社 ソルティスター



電導度センサー



電磁バルブの
自動制御



・従業員の開閉作業負担の軽減

・不要な水排出も解消 **20～40%の水量削減**を実現

コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援



コンソーシアム活用型ITビジネス補助金 採用実績

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

コンソーシアム活用型ITビジネス創出支援事業（R3実績）

事業者	システム開発テーマ名	テーマ	所在
株式会社 イーエムアイ・ラボ	スマート農業DXに向けた圃場一元管理アプリ (EMI-LAB Connected AGRI field System) の開発	産業DX	富士見町
株式会社 AB.do	Webサービスによる高付加価値スケール付与 及び歪み補正システムの開発	自治体DX	長野市
キッセイコムテック 株式会社	AI活用による生産設備の稼働監視及び異常停 止原因が分析可能なIoTプラットフォームの 開発	産業DX	松本市
有限会社 ジンステップリ サーチ	SaaS型ハサップ管理システム「ベスト！ハサップ」 の普及	産業DX	白馬村
株式会社 ソルティス ター	リアルタイム分析 & RDB/KVSのハイブリッド DBエンジンの開発	産業DX	塩尻市
株式会社 TOSYS	スポーツ振興・観光産業活性化を実現する 自動撮影オンラインレッスンシステム	地域課題解 決	長野市
マリモ電子工業 株式会社	忌避効果の持続可能なエッジコンピューティング AI鳥害防止システム	産業DX	上田市
株式会社 ヤマテン	山岳気象予報の高度化と情報活用サービス 機能の向上	地域課題解 決	茅野市
株式会社 雪雲	ニューノーマルに対応したVR教育システムの 開発	ニューノーマル 対応	長野市
株式会社 ログス	介護サービス情報のクラウド管理および捺印 廃止WEBアプリケーション	ニューノーマル 対応 他	長野市

NITホームページ：紹介動画
<https://nagano-it.jp/>



NIT Channel

60秒チャンネル



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業 事業報告会



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「Webサービス
による高付加価値スケール付与及
び歪み補正システムの開発」【株式会
社AB.do】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「スポーツ振
興・観光産業活性化を実現する自動
撮影オンラインレッスンシステム」
【株式会社TOSYS】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「介護サービス
情報のクラウド管理および捺印
廃止WEBアプリケーション」【株式会
社ログス】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「AI活用による
生産設備の稼働監視及び異常停止原
因が分析可能なIoTプラットフォーム」
【キッセイコムテック株式会
社】



コンソーシアム活用型ITビジネス創
出支援事業成果事例「山岳気象予報
の高度化と情報活用サービス機能の
向上」【株式会社ヤマテン】



信州ITバレー推進協議会PV 【ITバ
レーで拓く長野県産業の創時代】

スポーツ振興・観光産業活性化を実現する自動撮影オンラインレッスンシステム

株式会社TOSYS

「スポーツ振興・観光産業活性化を実現する
自動撮影オンラインシステム SAVREQ」

忌避効果の持続可能なエッジコンピューティングAI鳥害防止システム



「長野県IoT推進ラボ」の活動

IoT Acceleration
Nagano pref Lab

「長野県IoT推進ラボ」の活動

長野県産業振興機構 All Rights Reserved.

NIT

5. イベント出展・プロモーション



「長野県IoT推進ラボ」の活動

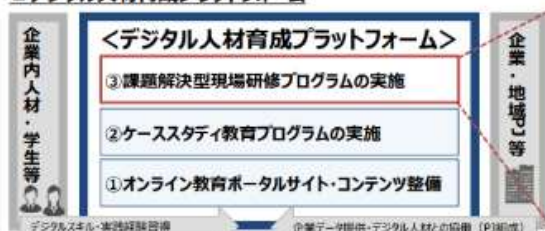
経産省 地域デジタル人材育成・確保推進事業

6. 現場研修プログラム候補の案件組成事業（国委託事業）

国が構築した「デジタル人材育成プラットフォーム」に参加する研修生が、実際の企業が抱える現場課題を デジタル技術で解決する演習を行うため、県内企業を選定し、実習テーマの整備などを通じて案件組成を行う事業

- 課題解決型現場研修プログラム（以下、「現場研修プログラム」）とは、デジタル人材育成プラットフォームにおける①でベーススキル習得、②でDX疑似経験学習をした人材が、より実践的な能力の習得を目指し、**実際に企業が抱える課題の解決取組に参画することで、実践的にデジタル技術の実装方法を学ぶプログラムのこと。**
- 本事業では、**（１）このデジタル人材と協働する中小企業（以下、「協働候補企業」）を発掘し、（２）デジタル人材が実践的なデジタル技術を学ぶための現場研修プログラムを組成するために必要な情報を収集する。**

■デジタル人材育成プラットフォーム



■現場研修プログラムの概要



■AIQuest※の受講生と企業のプロジェクト例

事例①	取組内容の概要	成果
小売業での需要予測	スーパーマーケット運営事業者が、過去の売上データや気温等のデータを用い、特定の食料品の売上金額を予測	従来、各店舗ごとに人力で実施していた需要予測作業を本部のAIに集約することによる工数削減を実現
事例②	部品製造事業者が、取引先から受ける内示（数カ月後の発注数の概算通知）について、過去データから内示のズレを予測し、将来の受注量を精度に予測	対象とした製品の多くで、需要予測の精度が向上。 AIによる予測と実際の発注数の誤差が、内示と実際の発注数の誤差の半分以下となったケースも存在

※データを用いて、企業の課題を解決できる人材を育成するため、令和2年度以降、実施中。
【参考】中小企業とAI人材の協働による課題解決事例（AI Quest協働事例）
https://www.meti.go.jp/policy/it_policy/jinza/Collaboration.pdf

■本事業での実施内容（仕様書から抜粋）

- （１）地域企業に対する現場研修プログラム概要説明及び協働候補企業の発掘
地域企業に対して現場研修プログラムの事業概要について説明し（例：説明会の場を設け不特定多数に呼び掛ける、日頃付き合いのある企業のうち関心のある企業へ個別に呼び掛ける等）、協働候補企業を発掘する。
- （２）協働候補企業に対する現場研修プログラムの案件組成
（１）の実施により発掘した協働候補企業に対し、個別にヒアリングを実施し、現場研修プログラムの組成に必要な情報を徹底的に整理する。
- （３）現場研修プログラムによりデジタル人材と協働する企業リストの作成及び協働候補企業と令和4年度当初予算「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の受託事業者の初回面談の調整
（２）でヒアリングした結果を、企業リストの形式に沿って取りまとめ、また、協働候補企業と令和4年度当初予算「地域デジタル人材育成・確保推進事業」の受託事業者の初回面談の場を設定し、必要に応じて協働候補企業選定に当たっての経緯等の案件組成までの過程について説明すること。



現場研修プログラム



マナビDXクエスト MANABI-DELUXE-QUEST



産業のDXの推進・高度化の支援

長野県産業振興機構では、長野県のIT振興課と連携し
「信州ITバレー推進協議会（NIT）」ならびに「長野県IoT推進ラボ」の運営を
通じて、**県内すべての産業のDXの推進・高度化** のお手伝いをしています
IT・デジタルが関わらない産業は今やありません お気軽にご相談ください！



長野県産業振興機構
NICE

(公財) 長野県産業振興機構
次世代産業創出支援本部 ITバレー推進部

026-217-1635
it-valley@nice-o.or.jp



IoT Acceleration
Nagano pref Lab



長野県 産業労働部
産業立地・IT振興課

026-235-7198
ritti-it@pref.nagano.lg.jp